

MEG 共同利用研究者の生理研における部屋の利用について

2020年4月1日
生体機能情報解析室

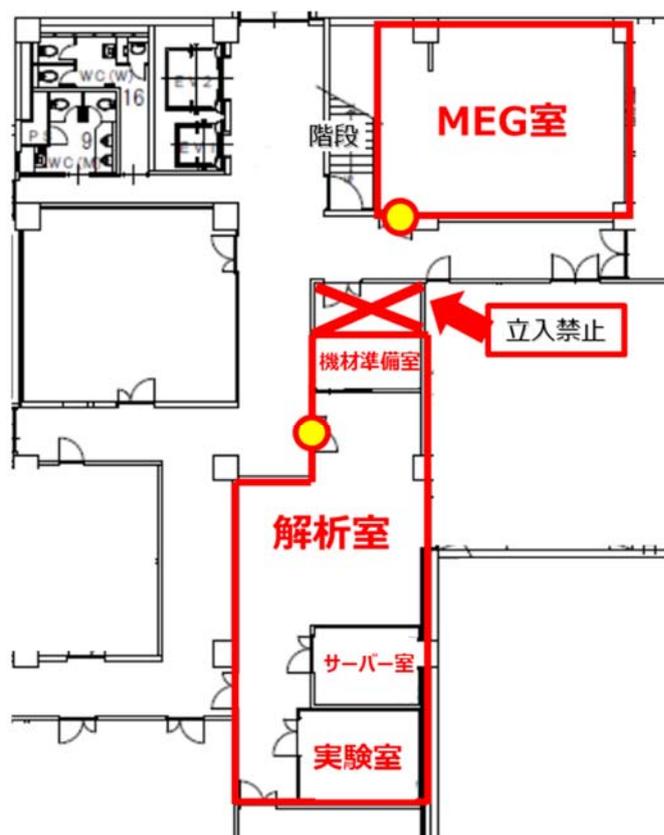
利用時の注意

共同利用研究者が生理学研究所へ来所する際は、守衛所でネームプレートの交付を受け、着用し入構してください。自然科学研究機構では機構内および各研究所内への不審者の侵入を防止する目的で対応を強化しています。ご理解、ご協力をお願いします。

部屋の利用に関する基本ルールについては、生理学研究所で適用されている標準的な内容を適用します。利用する際は「遵守事項」「利用上の注意」に沿った利用をしてください。

利用可能な部屋

共同利用者は「MEG 室」「解析室」「機材準備室」「実験室」「サーバー室」（右図の赤枠部分）を利用することが可能です。それ以外の部屋には立ち入らないでください。



利用方法に問題があると判断された場合、利用を禁止することもあります。

(遵守事項)

すべての部屋を利用する際は、次の事項を遵守してください。

- MEG 室及び機材準備室、サーバー室、実験室での**飲食は厳禁**です。
- 解析室での飲食は、**水道前の一部に限り**許可します。飲食可能エリアは床にラインで示しています。**機器周辺等での飲食は厳禁**です。
- **喫煙（電子タバコも含む）**や火気の使用は**厳禁**です。
- すべての物品は**研究所の資産**です。**物品は持出禁止**です。持ち出しが必要な場合は事前に「貸付承認申請書」を提出し、生体機能情報解析室長の許可を得てください。
- ネットワークを利用する際は、自然科学研究機構の情報セキュリティポリシーの管理指針に沿って運用してください。コンピュータがウイルスに感染した可能性がある場合は、**直ちに（内線 7878）に通報**してください。
- 共有のコンピュータへの**外部接続機器（HD, USB メモリ等）の無断接続は厳禁**です。接続する場合は、セキュリティ管理者の確認を取ってください。
- 共有のコンピュータへのソフトウェアのインストールはセキュリティ管理者の許可を得てから行なってください。
- 緊急時以外、インターネット、電話の**私用は禁止**です。

(利用上の注意)

- 共同利用における研究目的以外の利用はできません。部屋にあるすべての機器、物品（私物として持ち込んだ実験機器を除く）は**研究所の資産**です。**私的利用は禁止**です。
- 実験機器以外の**私物を室内に放置することは禁止**します。私物の実験機器を持ち込む場合は、所有者名と持ち込み期間がわかるようにしてください。それ以外の私物は巡回の際に処分します。
- 利用後は**原状復帰**を行ってください。
- 放置された飲食物は処分します。清掃、整理整頓を心がけてください。
- 退室時はすべての電気の消灯、利用した空調の停止を確認した上で施錠し、鍵を返却してください。

以上